

平成23年7月22日

記者発表資料

福島県浅川町等からの牛肉について (第9報)

1 新潟産の牛肉の放射能濃度について

新潟県の肉用牛農家から出荷された牛50頭の肉のうち、本県で流通し、保管されていることが判明した肉について、放射性物質の検査を実施したところ、暫定規制値以下でした。

【個体識別番号 04104-06379】

食品の種類 (生産地)	核種別放射能濃度 [Bq(ベクレル)/kg]
	放射性セシウム
牛肉 (新潟県)	360
食品衛生法の暫定規制値	500

検査機関：神奈川県衛生研究所

2 福島県浅川町の肉用牛農家の牛42頭の肉について調査した結果、新たに判明した流通先は次のとおりです。

県域内の店舗に販売された肉の状況 (福島県浅川町からの牛42頭)

県内への仕入れの流れ 仕入れ量 仕入れ日 (個体識別番号)	県内での販売先、販売量 及び販売日	残量	備考
東京都の市場→二次流通先等→ 鎌倉市内の1店舗 ・0.3kg ・5月25日 (12526-29391)	鎌倉市内の1店舗で店頭販売 ・全量 (0.3kg) 販売済み ・5月25日、5月26日販売	なし	670Bq/kg (東京都で検査)

3 福島県郡山市、喜多方市及び相馬市の肉用牛農家の牛84頭の肉について調査した結果、新たに判明した流通先は次のとおりです。

県域内の店舗に販売された肉の状況（福島県郡山市、喜多方市及び相馬市からの牛84頭）

県内への仕入れの流れ 仕入れ量 仕入れ日 (個体識別番号)	県内での販売先、販売量 及び販売日	残量	備考
東京都の市場→二次流通先等→ 鎌倉市内の1店舗 ・5.94 kg ・6月3日、6月7日 (08365-30542)	鎌倉市内の1店舗で店頭販売 ・全量(5.94 kg)販売済み ・6月3日～7月4日販売	なし	
一次流通先等→鎌倉市内の1店舗 ・6.4 kg ・5月20日 (08364-67473)	鎌倉市内の1店舗で店頭販売 ・全量(6.4 kg)販売済み ・6月5日販売	なし	
東京都の市場→二次流通先等→ 平塚市内の1店舗 ・9.8 kg ・6月25日 (11735-26076)	平塚市内の1店舗で店頭販売 ・全量(9.8 kg)販売済み ・6月25日以降販売	なし	

4 福島県二本松市、本宮市、郡山市、須賀川市、白河市及び会津坂下町の肉用牛農家から出荷された牛411頭の肉について調査した結果、判明した流通先は次のとおりです。

県域内の店舗に販売された肉の状況（福島県二本松市、本宮市、郡山市、須賀川市、白河市及び会津坂下町の肉用牛農家から出荷された牛411頭の肉）

県内への仕入れの流れ 仕入れ量 仕入れ日 (個体識別番号)	県内での販売先、販売量 及び販売日	残量	備考
相模原市内の1店舗→ 大和市内の2店舗（A、B）、 海老名市内の1店舗、 座間市内の2店舗（A、B） ・ 50.52 kg ・ 大和市A 4月30日(12.32 kg) ・ 大和市B 4月7日(6.9kg) ・ 海老名市 4月11日、16日(18.1 kg) ・ 座間市A 5月3日(7.2 kg) ・ 座間市B 4月8日(6.0 kg) (02548-11841)	大和市内の1店舗Aで東京都内の 1店舗に販売 ・ 全量(12.32 kg)販売済み ・ 5月26日、27日	なし	
	大和市内の1店舗Bで提供 ・ 全量(6.9 kg)のうち2.0kg 提供済み、残り(4.9 kg)は 整形等で廃棄 ・ 4月7日以降		
	海老名市内の1店舗で提供 ・ 全量(18.1 kg)提供済み ・ 4月11日以降		
	座間市内の1店舗Aで店頭販売 ・ 全量(7.2 kg)販売済み ・ 5月3日以降		
	座間市内の1店舗Bで提供 ・ 全量(6.0 kg)提供済み ・ 4月8日以降		

5 岩手県の肉用牛農家から出荷された牛81頭の肉について調査した結果、判明した流通先は次のとおりです。

県内への仕入れの流れ 仕入れ量 仕入れ日 (個体識別番号)	県内での販売先、販売量 及び販売日	残量	備考
県所管域の食肉センター→栃木県内の1店舗 ・ 339.5 kg ・ 4月29日 (12494-68460)	—	なし	
県所管域の食肉センター→栃木県内の1店舗 ・ 323 kg ・ 4月29日 (12494-94063)	—	なし	

⑥ 福島県浅川町の肉用牛農家の牛42頭の肉及び福島県郡山市、喜多方市及び相馬市の肉用牛農家の牛84頭の肉について、これまでの情報提供分は別表1及び別表2のとおりです。

なお、検査により放射性セシウムが暫定規制値以下と判明した肉については、流通して差し支えないため、情報を削除しています。

(問い合わせ先)

神奈川県保健福祉局生活衛生部食品衛生課

課長 梶木 045-210-4932

乳肉衛生・動物保護グループ 平川 045-210-4947

平成23年7月22日

参考資料

県内で生産された食品の放射能濃度について

神奈川県内で生産された原乳の放射能濃度について検査を実施したところ、いずれも不検出でした。

畜産物の種類（産地）	核種別放射能濃度 [Bq(ベクレル)/kg]	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
原乳(海老名市) (採取日：7月21日)	不検出	不検出

検査機関：神奈川県衛生研究所

【参考】

食品衛生法上の暫定規制値

放射性ヨウ素（牛乳・乳製品） 300 Bq/kg

放射性セシウム（牛乳・乳製品） 200 Bq/kg

暫定規制値は、原子力安全委員会が示した指標値をもとに厚生労働省が定めたものです。

問い合わせ先

神奈川県食の安全・安心推進会議

神奈川県環境農政局農政部畜産課

課長 古性 045-210-4500（ダイヤルイン）

畜産振興グループ 関谷 045-210-4511（ダイヤルイン）

ファクシミリ 045-210-8850